

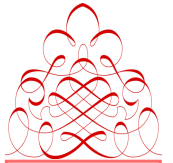
紫藤新聞



宮城県白石工業高校 報道委員会

〒989-0203 白石市郡山字鹿野43

TEL0224-25-3240 FAX0224-25-1476



白工祭

装飾

この学校にきて初めての文化祭でしたが、優しい先輩方や先生方のおかげで上手に紙でお花を作れたり、飾り付けができました。初めは緊張もありましたが、アーチや黒い羽の形をしたフォトスポットも作成することができ、とても楽しかったです。

電気科一年 森颯斗

ステージ

ステージ発表は、前日祭も白工祭当日も活気に満ちていました。中でも軽音楽部の発表の気合の入りようは凄く、三年生は最後の文化祭ということもあつてか、迫力のある演奏を披露していました。軽音楽部に限らず、個性豊かな発表を行う部活動が多く、観ていてとても楽しかったです。これまでの様々な準備があつたからこそ、発表が盛り上がったのだと思います。来年も楽しみます。

設備工業科一年 高橋世羅

展示

文化部、工業部では各部活動の1〜3年生が協力して、展示を行いました。作品の展示や体験コーナー、製作物の販売など、それぞれの部活動のブースで多くの人が楽しめる工夫が施されていました。それによって文化祭はさらに盛り上がり、充実した一日になりました。

工業化学科三年 齋藤奏美



心と体で感じる音

十月十日に芸術鑑賞会が行われました。今年度の鑑賞会は、和太鼓の演奏でしたが、今まで自分の中にあつた和太鼓のイメージが大きく変わるとても印象的なものでした。これまでの和太鼓のイメージは「伝統文化」という程度の、自分にはあまり親しみのないものでしたが、今回の演奏で、日本の和を象徴する、心にしみるものだと感じるようになりました。太鼓から奏でられる大きな音を、全身で楽しむことができ、この鑑賞会で音の楽しさ、感じ方を改めて知ることができました。

建築科二年 中脇駿



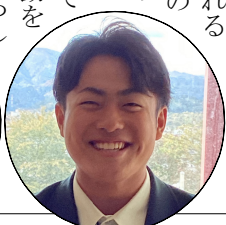
生徒会長選挙〜君に託す〜

十月十六日に生徒会長選挙が行われ、次期生徒会長に建築科二年の中島健斗さんが選ばれました。新生徒会長の健斗さんに抱負を聞いてみました。

「こんにちは！今回、新生徒会長になりました建築科の中島健斗です。初めに私を応援し、投票してくれた方々へ、本当にありがとうございます。これから皆さんが過ごしやすい学校生活を送れるように一生懸命活動していきます。また、もう一人の立候補者であった中脇駿さんの朝の挨拶運動やお昼の放送活動などの頑張りも見過ごす訳にはいきません。今後はこの経験を生かして、共に生徒会活動に励んでほしいと思います。公約を実現できるように生徒会活動を行っていきたいと思いますので、これからどうぞよろしくお願いします。」

インタビュアーを務めた私、中脇は落選してしまいました。健斗さんにこの想いを託したいと思っています。頑張ってください！

新生徒会副会長 建築科二年 中脇駿



生工白 各種大会で大活躍！

全国写真甲子園を終えて

第31回全国高等学校写真選手権大会写真甲子園2024について、機械科三年、齋秀哉さんからお話を聞きました。

「この大会は、卒業していった先輩方も挑戦してきた大会でした。そのため、本戦に行くことが自分の夢でもありました。八年ぶりの本戦出場が決まり、本番に向けて、朝一番早い電車に乗って、まったく知らない駅に立ち寄り、人を見つけては声をかけるという練習を毎日続け、写真漬けの日々を過ごしました。本戦の地、北海道に行き、撮影が始まると、練習の成果が出たのか、人に声をかけることや沢山の人と出会うことがとても楽しくなり、四日間、全力で駆け抜けることができました。結果としては、優勝、日本一となり、支えてくださった方々、撮影に協力してくださった方々など、多くの方々に恩返しができ、感動を与えられたことがとても嬉しかったです。これからの写真部にも注目してください！」

機械科三年 我妻勝太



出会いの先

写真部ニコンTOP EYE フォトコンテスト全国一位

ニコンTOP EYE フォトコンテストについて機械科三年、菅野琉星さんからお話を聞きました。

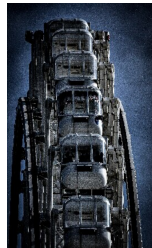
「全国一位になった瞬間は実感が湧かなかったけれど、周囲の方々に感動を届けることができてよかったです。写真はこれからの趣味として続けていきたいです。」

電気科三年 木田尚吾



夏の終わりの8月

また、齋秀哉さんは全日本写真展2024でも「万博の追憶」というタイトルで金賞を受賞して、十月七日（月）の朝日新聞に掲載されました。本当におめでとうござります！



万博の追憶

軽音楽部 優勝までの道のり

令和六年度宮城県高等学校軽音楽部対抗バンドバトルN.E.Oで本校バンド「Origen」が見事グランプリを受賞しました。また、全国大会では堂々の十位となりました。受賞にあたって、機械科三年、小川千音さんにお話を聞きました。「顧問からの熱い思いに応えるために、日々練習を積み重ねてバンドが大きく成長できました。メンバー同士で助け合ったり、指導し合ったりしながら工夫して練習に取り組み、熱いバンドに仕上げられました。」

建築科三年 千葉海周



ホンダエコマイレレッジ全国大会

十月十二、十三日に栃木県にて行われた全国大会で、白工Bチームが六八校中二六位（グループII）、白工Aチームが十七校中十位（CNグループII）となりました。このことについて機械科三年、小室奎介さんにお話を聞きました。

Q…この大会はどんなことを競うもの？
A…1Lあたりの燃料で車両がどれくらい走れるのかを競う大会。
Q…大会に参加した感想は？
A…これまで完走できなかった車両を三年目にして完走させられたことが嬉しかった。改善点もまだあるので、後輩たちには頑張ってもらいたい。

機械科三年 阿部誠龍



- ソフトボール部
- 宮城県高等学校新人大会 優勝
- 東北選抜大会 第3位
- 陸上競技部
- 東北新人大会 男子砲丸投げ 第6位
- A2 中島健斗
- 高校生ものづくりコンテスト
- 宮城県大会電気工部門 奨励賞
- E2 佐藤大地 E1 只野耀也
- 同化学分析部門第1位 C1 杉美鈴
- 第2位 C2 加藤優里

他多数